

立山黒部ジオパークにおける運営組織による地域活動が 持続可能な観光の創出に果たす役割

11910059 小島穂高



はじめに

- 1990年代に「持続可能な発展」の概念が普及するのに伴って、マス・ツーリズム型の観光から「持続可能な観光」の創造が課題となっている（松村ほか,2019）
- ジオパークは持続可能な社会をつくる手助けとなる（Patzak and Missotten, 2007）
- 深見（2010）は、ジオパークやジオツーリズムの知名度は低いが、これらの展望についての議論が求められることを指摘している。

はじめに

- 石森（2001）は「持続可能な観光」には「内発的観光開発」の重要性を説いた。
- 「内発的観光開発」とは、地域社会の人々が地域観光資源を活用することで、地域社会の住民の生活の質を向上させることを目的とするものである。

研究目的

- 立山黒部ジオパークを運営する組織の活動実態を調査し、石森（2001）が提唱した「内発的観光開発」の観点から分析することで、立山黒部ジオパークにおける活動が地域の持続可能な観光の創出に果たす役割を明らかにすること

調査方法

- 文献調査

立山黒部ジオパーク基本計画、たてくろ

- 聞き取り調査

ジオパーク事務局、ジオガイド部門



対象の概要

- 立山黒部ジオパーク

エリアは飛騨山脈と富山湾に囲まれた山岳から平野部、深海に至る多様な地形を含む。

陸域と海域を合わせた総面積は3904km²になる。

ジオパークエリアのうち764km²の地域は中部山岳国立公園と4つの県立自然公園をもつことから、自然公園の占める比率の高さが特徴として挙げられる。



立山黒部ジオパークのエリア

https://tatekuro.jp/images/activity/index/download_01.pdfより

立山黒部ジオパーク協会の特徴

設立経緯

2012年6月 「ジオパーク推進組織設立準備委員会」

2013年1月 「黒部・立山ジオパーク研究会」

2013年12月 「立山黒部ジオパーク推進協議会」

2014年8月 日本ジオパーク認定

2015年4月 「一般社団法人立山黒部ジオパーク協会」(以下「協会」)

立山黒部ジオパーク協会の特色

- 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会は民間の運営組織である。
- 協会は事業活動に対して、富山県と9市町村で構成される立山黒部ジオパーク支援自治体会議が支援・参画、また、協会の専任職員と行政職員で構成される事務局によって事業の調整を行っている。

協会の活動実態

- ジオカフェ…カフェで飲食しながら、ジオパークについて語り合ったり、講師を呼ぶ活動
- ジオフード…地形や土壌を活用して生産された食品や文化・歴史を活かして考えられた食べ物

聞き取りによると、これらの活動はジオパークを盛り上げたい人々が自発的に始めたものであり、ジオパークの認知度を上げることで、こういった活動を増やしていく必要があるとした。

協会の活動実態

- 出前授業

富山市や黒部市などで、専門員やジオガイドを派遣し、地域素材を用いて学習指導要領に沿った出前授業を実施している。

協会は、ジオパークの認知度を上げ、出前授業の実施数を増加させる考えがあると同時に、現状のまま実施数が増加すると人数不足になり、手が回らなくなることを懸念する考えを示した。

ジオガイドの活動実態

- ジオガイドはガイド活動として、企画から実施までジオガイドが行うジオパーク散歩や、富山市内を散策するブラとやま、立山黒部ジオパーク交流施設わくわく広場「うなジオ」での常駐を行なっている。

協会は、観光会社とのジオツアーを展開していく上で、ジオガイドのガイド能力の向上を課題として捉えており、スキルアップ研修を開催するとともに、上記の活動によってガイド活動の機会を増加している。

考察

- 協会やジオガイドは、地物や地形などの地域素材を活用し、ジオフードやジオパーク散歩などにおいて、地域観光資源として利用している。
- 協会は立山黒部ジオパークでの「持続可能な観光」の創出において、地域住民などが主体となってはじまった活動をサポートし、より多くの人間に広めるという役割を果たしている。

おわりに

- 立山黒部ジオパークにおける協会の活動は、地域社会の「持続可能な観光」を創造する役割を果たしていることがわかった
- しかし、立山黒部ジオパークを他のジオパークと比較したとき、協会の大きな特徴である民間主導であることによって生じる差異はみられなかった。

参考文献

- 石森秀三 2001. 内発的観光開発と自律的観光. 国立民族学博物館調査報告 21: 5-19
- 深見聡 2010. ジオパークとジオツーリズムの成立に関する一考察. 地域総合研究 38(1): 63-72.
- 松村 健太郎・山本純・佐藤大輔・呉羽正昭 2019. 中央アルプスにおける登山ガイドと地域とのかかわり : 伊那市・駒ヶ根市における関係組織の分析. 地域研究年報 41: 1-19.
- Patzak, M. and Missotten, R. 2007. ユネスコのジオパーク活動. 地質ニュース. 635: 21-24.
- 立山黒部ジオパーク基本計画 構成素案
(https://tatekuro.jp/images/activity/index/download_01.pdf)